

広報

かわべ

No.173

58

12

おもな内容

- 教育施設の整備進む……………②③
- 市外局番を統一……………④
- 町内小学校陸上記録会……………⑤
- 山楠で親子写生大会……………⑥
- 写真で見る主な出来事……………⑧⑨
- 盛り上がった町産業文化祭……………⑩⑪

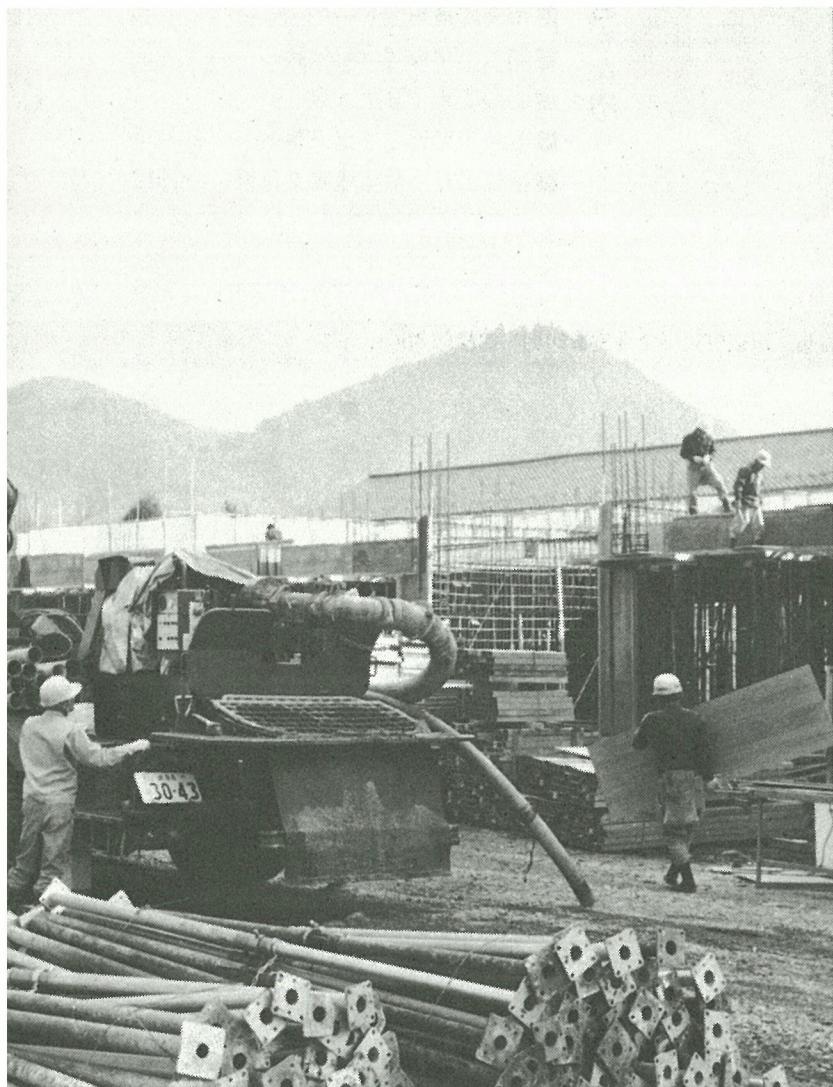
発行・岐阜県川辺町 ■編集・川辺町役場企画室 ■印刷・四橋印刷KK



わあー
すごいなー
—保育園で避難訓練—

第二保育園では11月30日、大がかりな大火災避難訓練を行いました。この日は、保母さんらによる消火訓練などが行われましたが、特に消防車を使った消火訓練に園児たちは黄色い歓声をあげていました。町内の保育園では毎月、こうした避難訓練を行っていますが、消防署の協力を得て行うのは年1回。園児たちは消防車の出動に大喜びでした。

■人口の動き=11月末(カッコ内は前月比) 総人口10,518人(-5) 男5,184人(-3) 女5,334人(-2) 世帯数2,676戸(+3)



広くゆったりと 月末に新校舎完成

教育施設の整備進む

工事は順調
八月末完成

町では、教育施設の整備に入っています。中でも、町内の小中学校で最後の木造校舎であつた川辺中も、改築工事が着々と進められています。くい打ちなど基礎工事はすでに終了し、現在は、地上階部分の建設にかかりています。工事は順次進められ、来年八月末ごろには鉄筋三階建てのすばらしい校舎がお目見えすることになっています。

川辺中の新校舎は、現在の普通教室棟の裏で建設中。鉄筋コンクリート造り三階建ての校舎二棟で、延べ床面積は、四千八百三十平方メートルです。

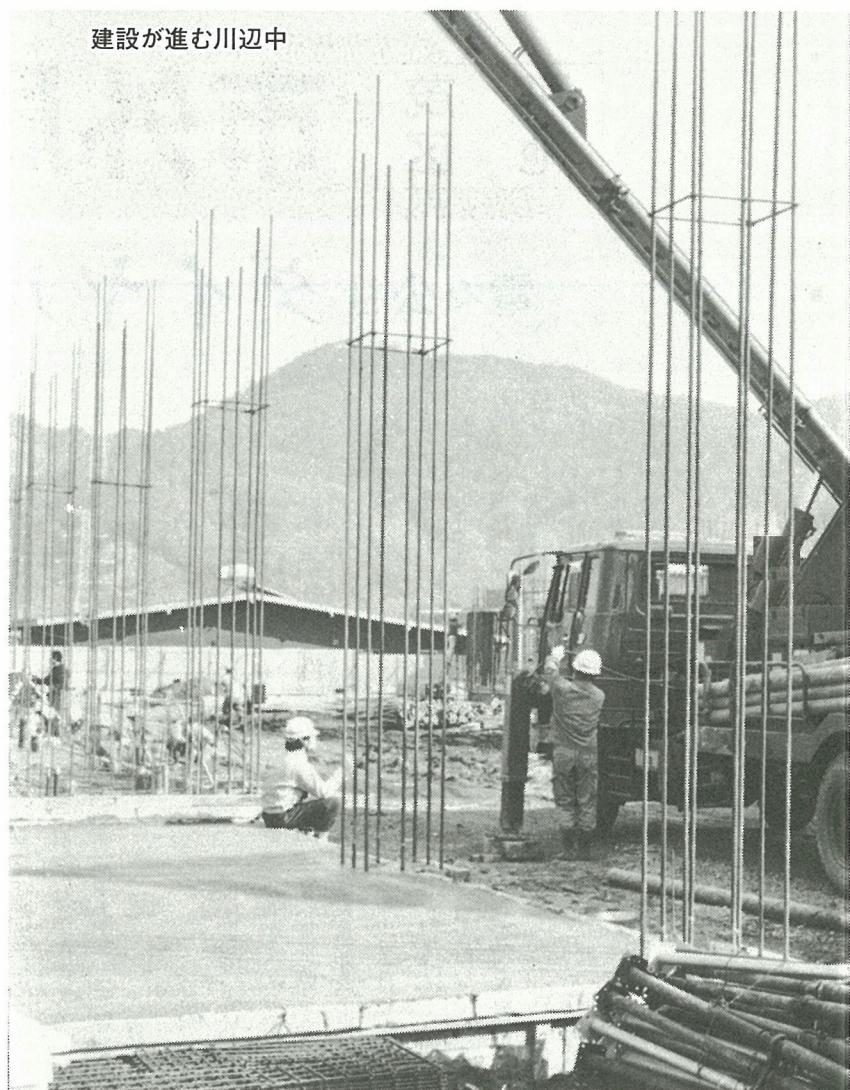
八月五日の起工式以来、工事は順調に進み、二つの特別教室棟の取り壊しはもちろん、くい打ち、掘削を終え、十一月中には基礎コンクリート打ちも完了しました。現在は、一階部分の配筋と型わくの設置に取りかかっています。

工事は順次進められ、来年早々からは二、三階部分の配筋などに着手できる予定で、三月ごろまでには、おおよその形が出来上がることになっています。

新校舎が完成するのは、来年八月末ごろ。二学期半ばからは、新校舎で授業が始まることになります。

しかし、旧普通教室棟の取り壊しや校庭の整備などが残っていますので、改築工事すべてが完了するのは、十月末ごろになる予定です。

建設が進む川辺中



各所にいた みや雨もり

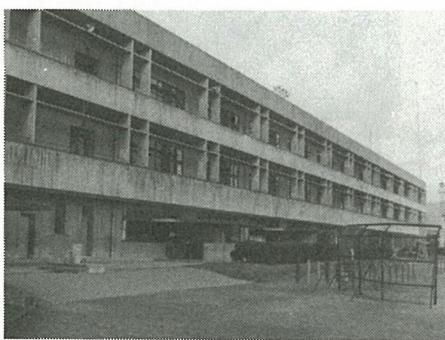
当初「中部中学校」として昭和二十九年に建てられた川辺中は、いわゆる老朽校舎。各所にいたみがあつて雨もりするなど危険校舎に指定されていました。

このため「雨もりがして困る」「教室が狭すぎる」——などと教育関係者をはじめ町民のみなさ

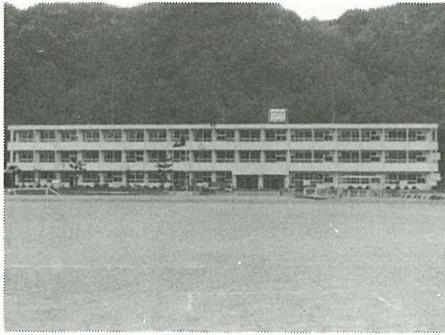
んから川辺中の改築を望む声が高まつていきました。

川辺中は、町内の小中学校で

ただ一つ取り残されていた木造の校舎。学校教育、社会教育の充実を図ってきた町では、こうから改築を計画し、五十八、五十九両年度で建設することを決めました。



当町で最初に鉄筋化された西小



55年2月竣工の北小



56年10月に竣工した東小

別教室十を持ち、二つの校舎は、各階それぞれ渡り廊下で接続されます。

ベースは十分。その広さは郡下一を誇っています。正面玄関には、光を取り入れるための天窓が取り付けられ、明るい感じを出すように工夫されています。

川辺中新校舎が完成すると、町内の小中学校すべてが鉄筋近代化されることになり、当町の教育施設も一段と充実することになります。

新校舎完成後に、南側の旧普通教室棟は取り壊されます。それにもなって、校庭面積が約二千八百平方メートルほど広くなりま

教室は 川辺中 来年8

旧校舎壊し
校庭を広く

可茂区

市外局番を統一

電々公社 ダイヤル簡素化図る

可茂地区二市七町内の電話が、来年1月18日から互いに市外局番を回さないでかけられるようになります。これは、ダイヤル簡素化を図るために同地区内の市外局番が統一されることになったため、管内の電話局では、交換機の一部改造工事などを急ピッチで進めています。

便だ」「面倒だ」といった不満の声も聞かれたために、可茂地区広域行政推進協議会（高橋三郎会長＝美濃加茂市長）が、数年前から電々公社に対し改善を要求していました。

そこで、各電話局では、こうした利用者の不便を解消するた

利用者の 不便解消

便だ」「面倒だ」といった不満の声も聞かれたために、可茂地区広域行政推進協議会（高橋三郎会長＝美濃加茂市長）が、数年前から電々公社に対し改善を要求していました。

そこで、各電話局では、こう

当町など可茂地区二市七町内の電話が、来年1月18日から互いに市外局番を回さないでかけられるようになります。これは、ダイヤル簡素化を図るために同地区内の市外局番が統一されることになったため、管内の電話局では、交換機の一部改造工事などを急ピ

チで進めています。

実施は1月18日



1月18日から可茂地区内（白川・東白川を除く）なら6ケタでOK

区域内は 市内通話

この簡素化計画によると、白川、東白川を除く可茂地区（瑞浪市的一部分を含む）の市外局番を「0574」の四ケタに統一して一本化し、市内局番をすべて二ケタにすることになります。

| | 現 行 | | 1月18日から | |
|-------|--------|------|---------|------|
| | 市外局番 | 市外局番 | 市外局番 | 市内局番 |
| 美濃加茂局 | 05742 | 5 | 0574 | 25 |
| | | 6 | | 26 |
| | | 9 | | 29 |
| 可児局 | 05746 | 2 | | 62 |
| | | 3 | | 63 |
| | | 4 | | 64 |
| | | 5 | | 65 |
| 御嵩局 | 05746 | 7 | 0574 | 67 |
| 川辺局 | 057453 | — | | 53 |
| 八百津局 | 05744 | 3 | | 43 |
| 潮南局 | 05744 | 2 | | 42 |
| 久田見局 | 05744 | 5 | | 45 |
| | | 9 | | 49 |
| 兼山局 | 057459 | — | | 59 |
| 富加局 | 057454 | — | | 54 |
| 七宗局 | 05744 | 8 | | 48 |
| 神渕局 | 05744 | 6 | | 46 |

この簡素化計画によると、白

川、東白川を除く可茂地区（瑞浪市的一部分を含む）の市外局番を「0574」の四ケタに統一して一本化し、市内局番をすべて二ケタにすることになります。

この反面、町内の通話は、いままで四ケタをダイヤルしていたのが六ケタにと逆に長くなります。

今回の簡素化実施に当たっては、以前と全く変わりません。

午前0時 切り替え

新しい市外局番の使用開始は、地区内相互の通話は、市内通話となり、市内局番（二ケタ）と電話番号（四ケタ）をダイヤルすることになります。したがつて、今まで十ケタの数字をダイヤルしていたのが、今回の統一化によって六ケタに短縮され

各地の変更後の市内局番は左表のとおり。

来年1月18日午前0時からです。午前0時の時報とともに区域内約五万台の加入電話が一斉に切り替えられます。

新規の市外局番の使用開始は、地区内相互の通話は、市内通話となり、市内局番（二ケタ）と電話番号（四ケタ）をダイヤルすることになります。したがつて、今まで十ケタの数字をダイヤルしていたのが、今回の統一化によって六ケタに短縮され

各地の変更後の市内局番は左表のとおり。

来年1月18日午前0時からです。午前0時の時報とともに区域内約五万台の加入電話が一斉に切り替えられます。

新規の市外局番の使用開始は、地区内相互の通話は、市内通話となり、市内局番（二ケタ）と電話番号（四ケタ）をダイヤルすることになります。したがつて、今まで十ケタの数字をダイヤルしていたのが、今回の統一化によって六ケタに短縮され

各地の変更後の市内局番は左表のとおり。

好記録めざし健闘

北小で町内小学校陸上

第二十二回町内小学校陸上記録会が十月十八日、北小校庭で開かれました。記録会には各小学校の五、六年生が参加、百メートル

走、走り高跳びなど九種目で好記録をめざして健闘しました。三位以内入賞は次のみなさん。
(敬称略)

五年男子▽五十ドルハーネド
①紅谷和洋(西小)9秒2②
横山里志(東小)③桜井美弘(西
中)座間正(同)▽百メー走①闘

③横山由美（同）▽ボール投げ
①佐伯里美（西小）33メートル43 ②佐伯直美（北小）③加藤千鶴子（東小）▽走り高跳び①座間友美（西小）

佐伯孝幸・平岡一也(北小)③
片桐亘・和田正道・日下部尚美
紅谷全哉(西小)

▽五十嵐一走①橋本春美（西小）
 8秒6 ②井戸由香（同）天池め
 ぐみ（同）▽百メートル走①加藤典子
 （西小）15秒7 ②浅野実穂（同）
 ③渡辺恵子（同）村上純子（同）
 ▽走り幅跳び①武市きよみ（北

堀江芳浩・小栗徹也（西小）1
リレー①橋本宏秋・朝日正彦・
回③鈴木玄二（北小）▽四百メトル25
幸（北小）紅谷浩一（西小）10
樹（東小）▽けんすい①佐伯孝
堀江芳浩・小栗徹也（西小）1



好記録をめざして健闘する小学生ら＝北小校庭で

博（西小）11回②文告公墮（同）
③渡辺正樹（同）▽四百メルリレ
①野中孝紀・横山里志・日比
野峰之・長谷川裕二（東小）1
分2秒4②闇伽井如・紅谷和洋・
遠藤賢二・堀部昌幸（西小）③
日下部弘道・遠藤安晃・平川智
博・桜井美弘（同）

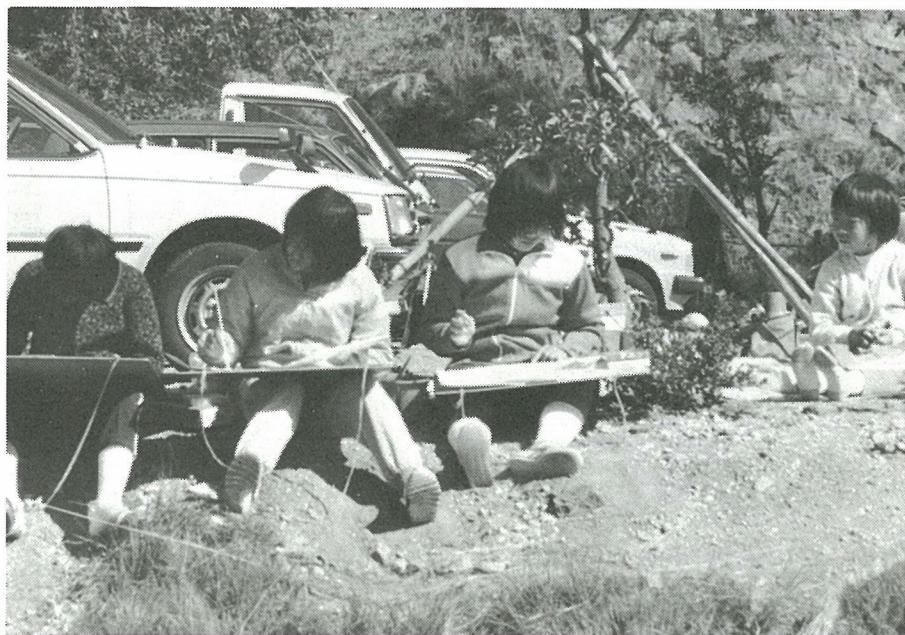
五年女子

【五年女子】▽五十ドルハーデ
ル①水野まゆみ（西小）10秒0
②遠藤雅美（同）福井美枝（同）

山俊之（東小）53メル75②堀江芳浩（西小）③平岡孝則（同）▽走り高跳び①波多野淳平（西小）

南一枝・桜井治代(同)③桜井明美・座間里依・佐々木直子・河尻雅美(同)

小中学生ら約350人が参加



秋空の下、絵筆を走らせる参加者ら＝山楠公園で

清水さんらが入選

山楠で親子写生大会

町商工会婦人部（福井きみ部長）主催の第六回親子写生大会が十月三十日、山楠公園で開かれました。この日は風が少し冷たかったものの、絶好の写生日和。小中学生と父母ら約三百五十人が参加しました。作品の審査は商工会館で行われ、入選作百三十六点は、町産業文化祭の会場に展示されました。

入選者は次のみなさん。
（敬称略）

【町長賞】清水須磨子（西柄井）山口美智子（東小三年）森雅生（西小六年）

【町議会議長賞】井戸純一（西小二年）渡辺留美（同五年）加藤孝司（西柄井）

【岐阜日日新聞社賞】福井秀隆（北小一年）奥田恵美（西小四年）松岡美恵子（中川辺）

【教育委員長賞】南咲枝（西小三年）桜井直美（同六年）森五年）村山亮子（西小六年）堀豊生（中川辺）

【教育長賞】森靖絵（西小二年）渡辺佳紀（同五年）今井紀子（川辺中二年）横山裕子（同）西村万里子（下麻生）

【子ども育成連絡協議会長賞】木村悦暢（北小一年）中家美保（西小四年）前島博子（中川辺）

【県商工会連合会長賞】黒岩伸全（東小二年）加藤奈緒美（西小六年）佐伯正男（西柄井）
【同青年部連合会長賞】馬場祐子（北小二年）吉村崇宏（西小五年）渡辺芳徳（中川辺）

【同婦人部連合会長賞】白村健司（北小一年）上田裕子（同四年）野中靖子（福島）

【町商工会長賞】榎間美絵（北小一年）加藤ちはる（西小一年）西村要（北小六年）山口好（比久見）

【大垣共立銀行川辺支店長賞】可児幸士（西小一年）山口高史（同）石井大輔（北小二年）榎

【町商工会青年部長賞】信彦（西小一年）西村美地子（北小一年）幸村英俊（西小二年）羽根恵（同）大野靖幸（同）日比野誠（東小二年）加藤裕絵（同）

【同】高木淳次（同）丸野秀子（下麻生）

【川辺郵便局長賞】黒岩幸子（東小一年）笛川よしのり（西小一年）石原准子（同）有本吏佐（同）紅谷友洋（同）

【同】前島留美（同）佐々木篤志（同）坪内晶子（北小五年）牧田洋子（東小六年）橋本泰代（西小六年）高木淳次（同）丸野秀子（下麻生）

【川辺郵便局長賞】黒岩幸子（東小一年）笛川よしのり（西小一年）石原准子（同）有本吏佐（同）紅谷友洋（同）

【同】前島留美（同）佐々木篤志（同）坪内晶子（北小五年）牧田洋子（東小六年）橋本泰代（西小六年）高木淳次（同）丸野秀子（下麻生）

【同】前島留美（同）佐々木篤志（同）坪内晶子（北小五年）牧田洋子（東小六年）橋本泰代（西小六年）高木淳次（同）丸野秀子（下麻生）

【同】前島留美（同）佐々木篤志（同）坪内晶子（北小五年）牧田洋子（東小六年）橋本泰代（西小六年）高木淳次（同）丸野秀子（下麻生）

【同】前島留美（同）佐々木篤志（同）坪内晶子（北小五年）牧田洋子（東小六年）橋本泰代（西小六年）高木淳次（同）丸野秀子（下麻生）

【同】前島留美（同）佐々木篤志（同）坪内晶子（北小五年）牧田洋子（東小六年）橋本泰代（西小六年）高木淳次（同）丸野秀子（下麻生）

江康子（同）羽賀愛美（同）田原知美（同）西村やよい（西小一年）上野さおり（西小六年）鈴木貴子（同）岩田留美（同）岡本香織（同）阿部キミ子（中川辺）

【同】中家英尊（同）村瀬成利（同）西垣馨（同）井戸博和（同）山田寿昌（同）西垣八恵（同）紅谷律子（同）上屋浩基（同）渡辺和美（同）五年）木沢光代（同六年）渡辺綾子（同）平岡敦子（同）石井典子（女神）

【東濃信用金庫川辺支店長賞】原武弘（西柄井）（同）

紅谷弥保（西小一年）座間京子（同）

和（同）中家英尊（同）村瀬

優良運転者を表彰

交通安全協会川辺支部管内
の本年度優良運転者表彰伝達

式が十月二十二日、中央公民
館で行われました。

(敬称略)

[中部管区局長章] 中川正

剛(上川辺)

[緑十字銅章] 加藤和治(比
久見)

[県優秀章] 岩井久幸(中
川辺)

[特別優秀章] 岩井久幸(中
川辺)

吉田 佐伯矩、佐伯茂(下麻
生)

[県優良章] 江口忠、佐伯

口宮夫、平岡明夫、井戸敬勝、
田嘉多、西村克己、西村和美、
馬場典子、前島智則(下麻生)

国松、井戸忠、曾我明憲、長
谷川桂子(上川辺) 岩田忠一、
加藤信義、平岡哲佑(石神)
佐伯照治、平岡保枝、佐藤英
司、熊沢直美、水野あや免、
栗山美貴子、中島郁郎、渡辺
洋志(中川辺) 市岡克吉、田
原隆幸、伊藤佐二郎(西柄井)
木下重信、鈴木重美、日下部
信夫(下川辺) 石井稔、千賀
政広(下飯田) 小原文昭、眞
田豊作、山田雅之、吉川友子、
長瀬武(比久見) 馬場均、井
戸泉(下吉田) 水野隆文、木
下芳辰、長尾秀之、前島逸郎、
英次、井上幸子(福島) 横山
昭彦、佐伯量男、佐伯征美、
島田郁夫、長瀬弘利、加藤清

岩田誠二、金沢春富、則武喜
久夫、木下力、井上仁司(上
川辺) 萩原啓一、桜井広一、
榎間鉄朗、平岡昭二、吉田利
幸(石神) 栗山政彦、栗山園
彦、高木紀夫、紅谷好美、佐
伯昭広、山田政廣、前島康造、
垣下公子、平岡秀子、渡辺み
つ子、田口公美子(中川辺)
橋本一夫、山田輝世、山田信
隆、大谷兼重、吉村貴代人、
安江通俊、加藤剛、田原俊博、
田原幹夫、垣内昭男(西柄井)
有本勝、井島とみ子、桑山津
志枝、今井富貴子(下川辺)
木澤三好(鹿塙) 山田直美、
山田秋人(下飯田) 土屋正子、
土屋照道、加藤功、井上武好、
春好(比久見) 赤坂良造(下
吉田) 佐伯矩、佐伯茂(下麻
生)

(比久見) 土谷貴久男、山口
光夫、武市昇(下吉田) 池戸
利子、丹羽隆之、水野みち子、
毛利成子、大野豊子、杉山茂
孝、後藤金弘、後藤ちゑ子、
佐伯守(下麻生)

[地区模範章] 坪内義人、
村山九十九、水野和人、野村
利秋、古川光房、佐伯みつる、
長谷川進平、金澤悦子、小林
正枝、井戸芳子(上川辺) 桜
井銀一、桜井八重、石原俊男、
水野伸夫、水野誠次、水野正
市、加藤美子、榎間栄、木下
久吉、平岡萩江、平岡紀雄、
江口正徳、平岡進(女神) 岩
木八重子、渡辺克巳、加藤繁
行、渡辺清、野村正樹、朝日
暢昭、加藤満子、加納奈味、
樋口惣男、片桐周次、坪内美

中出稔、吉田英夫(中川辺)
橋本ヤス子、大谷康恵、渡辺
政行、田口澄二(西柄井) 桜
井重和、有本茂雄、有本省三、
有本米一、三宅信之、安江武
好、安江良子、奥村早苗、伊
藤清之助(下川辺) 木沢秀子、
加藤宏幸、横田幸久、横田俊
光、横田喜子、横田文男(鹿
塙) 山田親太郎、山田美千代、
山田文夫、村上康子(下飯田)
山田千代子、河合淳、井上増
一、土屋静子(福島) 神田春
夫、神田美代子、大東忠雄、牧
田金男、土屋弘美、中島一雄、
横関則子、福島泰久、横山普(比
久見) 赤坂孝、馬場秀信、日比
野敏子、長谷川彰、平井ふさ子、
馬場隆、山田通惠(下吉田)
伊藤克文、村瀬忠俊、仙田喜
美代、井戸文美、長谷川邦和、

渡辺健(北小二年) 石井出(西
小三年) 天池なおみ(同) 岩田
奈巳(同) 水野雅子(北小四年)
座間友美(西小五年) 阿部広司
(同六年) 前島知之(同) 河尻
雅美(同) 今井和美(同) 市原
敬夫(上川辺)

[さくらクレバス賞] 松岡秀
高(西小一年) 野中英則(東小
一年) 遠藤竜太(西小二年) 渡
辺智子(同) 中川由香(北小二)

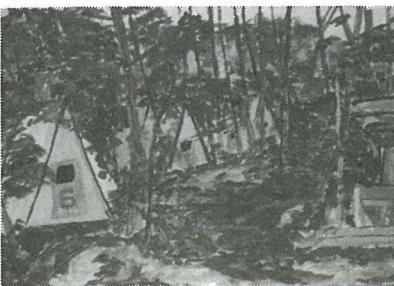
(西小六年) 安田江里子(同)
大脇和子(同) 西垣あけみ(同)
中川久子(石神) 土田妙子(下
川辺)



清水須磨子(西柄井)



山口美智子(東小3年)



森雅生(西小6年)

| 町長賞を受けた作品 |



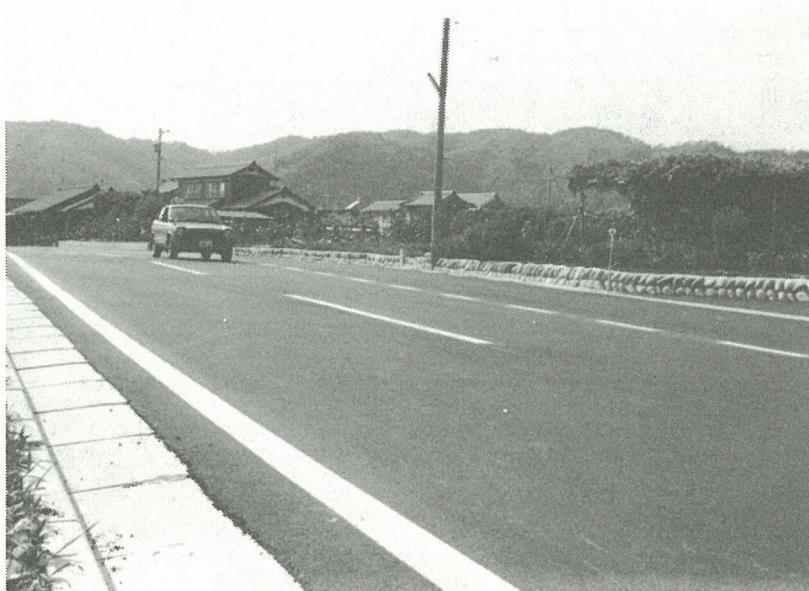
58、59年度で改築される川辺中



8月8日に行われた新山川橋の開通式

写真で見る主な出来事 この一年 '83

中井に道路と下水路が完成、国道と直結、便利になりました。



あ

れ

こ

れ

催
7月
▼少年の主張大会開催
▼中井に道路と下水路が完

催
▼八百津町で郡体育大会▼
B&G地域海洋センター建設
第二次現地審査▼町内の小学校で交通少年団の入団式▼初の比例代表制を取り入れた参議院選挙

6月
▼第十回さつき展開催
▼交通安全教室▼婦人健康学級が開講▼第一回ゲートボール大会▼中国技術研修生が帰国▼県レガッタで川辺中男子チーム優勝

5月
▼町内の保育園で交通安全教室▼婦人健康学級が開講▼第一回ゲートボール大会▼中国技術研修生が帰国▼県レガッタで川辺中男子チーム優勝

1月
▼町消防団出初め式
成人式・百四十人が新成人に
2月
▼老人保健制度スタート
▼西小に校歌碑が完成▼
町オリエンテーリング大会
3月
▼消防活動に協力の中学生十一人に感謝状▼川辺派出所長公舎新設
4月
▼町上水道料金が十
ト当たり二千三百円に値上げ
▼町消防団入退団式▼川辺中
に女子ボート部誕生▼県議会
議員選挙▼山楠公園に「ふれ
あいの泉」誕生▼B&G地域
海洋センター建設第一次現地
審査▼町青少年育成町民会議
総会



7月23日、川辺おどりで10年ぶりに打ち上げ花火が復活しました。



B&G川辺海洋センターの建設が決まり、笛川良一会長から決定書が交付されました。



県内中学で初めての女子ボート部誕生、話題を呼びました。



無投票で新町議16人が決定
9月13日、改選後初の定例議会を開催

ご と

- 成▼第十一回町消防操法大会
▼川辺おどり・十年ぶりに打ち上げ花火▼中学選挙権など
三つの漕艇大会▼町民生委員
ら老人ホームを慰問▼下麻生
ふるさと写真史発刊
- 8月** ▼川辺中学校の改築始まる▼石神一比久見を結ぶ
夢のかけ橋、新山川橋が完成▼
B&G川辺海洋センター建設
決まる▼中央公民館で夏休み
子ども教室▼町婦人会が山
陰豪雨被災地へ義援金▼川辺
中ソフト部県代表として西日本大会出場▼町議選・無投票
で新議員十六人が決定
- 9月** ▼米下院議員らが来
町▼第一回福寿大学運動会▼
学校陸上記録会▼県水道料金
値上げ決まる▼優良運転者の
表彰伝達式▼独り暮らしのお
年寄り招き懇親会▼B&G川
辺海洋センター起工式▼商工
会婦人部が第六回親子写生大
会▼町内小学校音楽会
▼川辺・白川・七宗民踊
のつどい▼東小児童が古墳調
査▼約二万人の人出でにぎわ
った第三回産業文化祭

現金二万四千余円寄付

美濃加茂市山之上町の三輪正和さん(五九)、農園経営では、役場を訪れ「恵まれない人たちに」と現金二万四千四百三十円を寄付しました。

三輪さんは、去る十一月二十日、石神の国道41号線沿いで「カキのつかみどり」を行いました。このお金はそのさいの売上金で、町では「年末助け合い募金」として役立てるこにしていきます。

「年末助け合 いに」と寄付

中川辺の喫茶「サンシャイン」(土井多美子さん経営)から「年末助け合いに」と現金一万八百三十九円の寄付がありました。

町民の秋の祭典、第三回町産業文化祭が十一月十九・二十の両日、中央公民館を主会場に開かれました。今年も多彩な催しが開かれ、好天も手伝つて二日間で約二万人が訪れました。



二日間でどつと2万人 盛り上がった産業文化祭



おいしい手作りのごちそうが食べられるとあって大にぎわい=試食コーナー





一般作品展会場には大勢の人たちが訪りました。



抽せん会では日用品をどっと放出



お父さんガンバッテ! 体力測定で



ワタシもコイほしいなあー



なごやかな雰囲気のお茶会

コーヒー売 上金を寄付 に見舞金

このほど開かれた町産業文化祭で、ミニ商店街に店舗を開設した上川辺の「飛騨松葉」（亀山紀好さん経営）は、コーヒー売上金四万五千三百六十円を、年末助け合い募金として町へ寄付しました。

西小のソフトボール部「レッドビックキーズ」は、先の「9・28水害」で被害を受けた坂祝町のソフト仲間に見舞金一万二千八百円を贈りました。

レッドビックキーズと坂祝町のソフト部は、日ごろから試合を通じて交流があり、特に親密な関係。ソフト仲間が、水害でグラブやユニホームなどを流されたことを知り、みんなでお小遣いを出し合って見舞金を集めました。



自分たちで番組を

ふるさとビデオ講座

力メラかつて町内回る

ふるさとビデオ講座（西山喜洋講師）では、町内の名所、旧跡を紹介したビデオテープ「ふるさと川辺」の制作に取り組んでいます。

今年五月からスタートしたこの講座は、今のところ受講生八人。最近、一般家庭にホームビデオが普及してきたことから、正しく楽しいビデオの扱い方を学ぼうというのがきっかけで誕生しました。

同講座は、今までにもいろんな行事を撮り、編集などをして

きましたが、受講生の腕も上がってきたことから、自分たちの手で番組を作つてみようという話が持ち上がりました。

第一回目の撮影は、西山講師ら四人が参加して行われ、ビデ

防歌と踊りで PR



袋を頭からかぶり防災PRをする隊員ら=鹿塩公民館で

る心構えや消火器の扱い方などを知つておいてもらおうと開かれました。

中でも、隊員による防災PRはなかなかのもの。隊員らは「火の用心」と書いた袋を頭からスッポリかぶつて歌に合わせて踊り、火の始末や戸締りなどを呼びかけました。

これは、日ごろ家で留守番をしている主婦らに、防災に対す



平岡民子さん 十月二十四日、県庁で開かれた五十八年度県福祉関係表彰式で、「福祉功労者」として知事表彰を受けました。（61歳・石神）

福田かまえさん このほど、西小へぞうきん二百枚を寄贈。同小では、各教室へ配り役立

たのは次のみなさん。（敬称略）そのほか、図書を寄贈されたのは次のみなさん。（敬称略）

林武男（上川辺）桑田みき（同）長島英男（同）加藤光（同）佐伯高市（同）佐伯達夫（同）白川町の蘇原小体育館で開か

坪内隆さん 十一月十六日 美さん（63歳・福島）が同委員に再任されました。

あこの人の人



佐伯春子さん 坂祝町の坂祝小でこのほど開かれた第三回可茂社会福祉大会で、



平岡秀市さん 中央公民館図書室からの献本の呼びかけに応え、図書購入費用として現金十万元を寄付されました。（71歳・石神）



堀江博（同）今井文江（西柄井）子（下川辺）小出邦子（比久見）、河合和喜夫（同）村瀬まり子（下麻生）佐伯陽子（同）



井戸ひろふみ（同）日下部礼

井戸ひろふみ（同）羽根洋子（同）

井戸ひろふみ（同）遠藤光子（同）水野

純雄（同）今井文江（西柄井）

山田ひさよ（同）佐々木かな

ゑ（同）遠藤光子（同）水野

井戸ひろふみ（同）遠藤光子（同）水野

井戸ひろふみ（同）遠藤光



佐伯博文くん(3歳)恵美子ちゃん(1歳)=比久見
(勝博さん・千恵子さん長男・長女)

パンサーZが連勝

圧倒的な強さで他を下す

町ソフトボール協会主催の第
六回中日杯争奪家庭婦人ソフト

ボール大会は、このほど東小グ
ラウンドで八チームが参加して
開かれました。

その結果、パンサーZが圧倒
的な強さを見せ、二年連続三度
目の優勝を果たしました。

成績は次のとおり。

▽準決勝 パンサーZ 14-1
フラワーズ、ラッキーズ 5-4
ヤンキーZ

▽三位決定戦 フラワーズ 12-4
ヤンキーZ



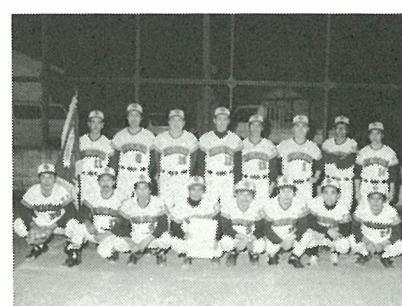
連勝したパンサーZ

家庭婦人ソフト

「下麻生」が優勝

青山杯ソフト

第五回青山旗争奪一般男子ソ
フトボール大会がこのほど、下
麻生グラウンドなど二会場で開
かれました。



優勝した「下麻生」

成績は次のとおり。

▽準決勝 天竜工業 11-10 伊
藤組、下麻生 10-9 比久見

▽三位決定戦 比久見 10-4
伊藤組

▽決勝 下麻生 19-11 天竜工
業

二位以下は次のとおり。
②中
川辺第二 ③上川辺A

たしました。

赤と白のボールを追って一日を
楽しく過ごしました。

注目の決勝戦には「上川辺B」
と「中川辺第二」が進出。接戦
の末「上川辺B」が初優勝を果
たしました。

たしました。

お年寄り頑張る ゲートボール

町連合福寿会(伊藤新一会長)
主催のゲートボール大会が十一
月一日、山楠公園グラウンドで
開かれました。

この大会には、町内から二十
チーム、約百七十人が参加。
秋空の下、お年寄りたちは、
開かれました。



初優勝を果たした「上川辺A」

ヒジキの 春巻き

海藻は、海の野菜と言われ、
カルシウムも多く、日本人には
はたいせつな食品の一つです。
ヒジキをこんなやり方で若い
人にも好かれるように工夫し
ましよう。



【作り方】 今月の 料理

①ヒジキは水に
揚油

十枚、小麦粉少々、塩小さじ
四分の一、しょうゆ大さじ一、
みりん大さじ一、油大さじ二、
ヤシ、ネギの順に加えていた
め調味します。③春巻きの皮
を広げ②の具を乗せて包みま
す。巻き終わりに小麦粉の水
溶きを塗つてしっかりと留め
ます。④油で揚げ、盛り付け
は斜め切りにします。

つけ合わせには、今が食べ
ごろの小松菜を添えましょう。
海藻嫌いの子供でも春巻き
のこうばしさで包まれて、き
つとおいしく食べられると思
います。

【材料(五人分)】 ヒジキ
二十グラム、ネギ一分の一本、土
ショウガ五グラム、モヤシ百グラム
豚ミンチ八十グラム、春巻きの皮

県学生寮の入寮者

県出身の大学生を対象に入
寮者を募集します。くわー¹
いことは(財)濃飛会(電04
25-176-4247)へ。

きする」ともお忘れなく。
▽郵便番号は正しくはつきりと
郵便番号が書かれた郵便物を
は、機械を使って能率的に処理
しています。年末のように大量
の郵便物を処理するときは、特
に威力を發揮します。郵便番号
は赤枠の中に一字ずつ、正しく

はつきりと記入してください。

▽郵便受箱には家族の名前を
年末年始の郵便物は、アルバ
イト学生が配達します。郵便受
箱には、ご家族全員の名前を記
入し、分かりやすくしておいて
ください。

★工業統計調査にご協力を 通産省では昭和58年12月31日現在 在で、昭和58年工業統計調査を 実施します。

業所を対象として、製造品の出荷額、原材料使用額、従業者数などを調査し、工業活動の実態を明らかにすることを目的としています。



保健だより

老人は寝込まないで

**人は寝込まないで
予防は日々の健康管理**

病気になつて寝込むということは、本人の精神的、肉体的苦痛はもちろん、家族の負担もかなり大きくなります。特に年寄りは、病気の回復力も弱く、一度寝込むといわゆる寝たきり老人になつてしまことがあります。

②病気の後遺症、機能障害のためマヒ、痛み、しびれがあり体の一部が動かせない③動くことはできるが意欲がない④動くための設備が不足、環境に問題がある⑤介護する人がいない⑥介護の方法、技術が不適当——など主に六つに分けられます。

また、寝たきりの原因とな

もちろくなつて、ちよつとしたことでも骨折したりすること 多くあります。心臓発作を恐れるあまり、必要以上に安 静を続けたことによつて寝たきりになつた例もあります。

若い時、達者でバリバリ仕事をしていた人でも年を取ると体が思うように動かなくなります。それまで家庭や社会のために働いてきた労苦を思いい、たとえ寝つきりになつてその人の人格は最後まで大切にしたいのです。

| | | | |
|------|-------|-------|----|
| 比久見 | 古田 | 美保 | 二女 |
| 下麻生 | 長谷川 | 恭子 | 康訓 |
| 中川辺 | 石 神 | 柔畑 久香 | 長女 |
| 中川辺 | 石 神 | 三倉 敏之 | 次女 |
| 中川辺 | 横山 清隆 | 小林 文代 | 三女 |
| 中川辺 | 加藤 | 愛知県 | 四女 |
| 八百津町 | 尾関妃路 | 岐阜市 | 五女 |
| 神田成則 | 美美 | 小林 文代 | 六女 |

| | | |
|------------|-------|-------|
| 比久見 | 加藤 勝義 | 上野陸之介 |
| 比久見 | 石原 宏子 | |
| 死 | 長瀬 勇 | |
| 亡 | 志津 町子 | |
| 者、年齢、世帯主の順 | 美濃加茂市 | 上野陸之介 |
| 上川辺 大矢 義一 | 志津 町子 | |
| 比久見 加藤 五一 | 美濃加茂市 | |
| 下吉田 馬場 義彦 | 志津 町子 | |
| 72歳 本人 | 志津 町子 | |
| 福美 | 志津 町子 | |

町史編さん室だより



— そ の 96 —

| | | |
|--|---|-----------------|
| 宝永三年(一七〇六)の、柄井神社造営のさいの棟札である。禅原寺住職の名前があるが、神仏混交の時代をうかがわせるものがある | 奉造宮牛頭天王 拝殿一宇郷里万年咄上 現住禪原花園未流賢龍記之 庄士岐九郎次郎 大工藤原金森氏八左衛門 | 御宇神位衆病無難無災 久立珍重 |
|--|---|-----------------|

川辺大嶋氏初代光政が、慶長十四年（一六〇九）に太部古天神社の舞堂を建立したときの棟札である。建立には大工を京都から、屋根ふき師を尾張から呼んだとある。

大工彦左衛門藤原朝臣吉久
葺師清次住彌助 同甚助

■わたしたちの作品

| | | |
|------------------|---------------|-------|
| 五十年隔てし友と会うと言う | 幼なごとくその日を待ちぬ | 神田繁子 |
| 退院ときまりし夜は生きの灯を | 明るくつけて眠りにつかむ | 横山寿子 |
| 築實打つしぶきに心憩いつつ | 鮎の料理に秋を味わう | 赤坂富美子 |
| 言うことの互いに乏しくなりたるか | 老い二人静かな夕餉 | 岩井三千代 |
| 野分けの後をたわわに光る | 色増せる紫式部は粒つぶと | 長瀬宗子 |
| 早朝の打球響けるグランドに | 伊勢湾の漁火いくつ汐の香の | 紅谷茂 |
| そこはかとなく木犀の香り | 風運びいる窓に眺むる | 肥田節子 |
| 追肥せし稻倒るも術なしと | 農ひとすじの老母嘆き居ます | 垣下博子 |
| いづこなる大地求むか草の絮 | 一粒の種子風にのせゆく | 遠藤典 |

中学生の川柳

| 中学生の川柳 | |
|--------|-------------------|
| 横山 繁子 | 母さんのじみな手袋あたたかい |
| 赤坂 富美子 | 長電話むこうの方でどなり声 |
| 岩井 三千代 | 魚釣りエサ代すべて捨ててくる |
| 長瀬 宗子 | マイコンの機能も知らず買ひに行く |
| 茂 | テスト中頭が急にかゆくなり |
| 垣下 博子 | ひきだしをあけるとごみがわっと出る |
| 肥田 節子 | 病院へ行きたくないが咳がでる |
| 豊 | なんとなくぼつとしている日曜日 |
| 遠藤 本 | 岡 健 |
| 横山 孝子 | 田代 孝子 |
| 赤坂 寿子 | 坪内 晴美 |
| 岩井 三千代 | 勝村 史彦 |
| 長瀬 宗子 | 井戸 誠 |
| 茂 | 丹羽 誠 |
| 垣下 博子 | 丹羽 誠 |
| 肥田 節子 | 高谷 健 |
| 豊 | 高谷 健 |
| 遠藤 本 | 岡 健 |

子供を立派に育て上げた親に、今まで子供が一番かわいいと思った時期、最も苦労の多かった時期はいつごろでしたか、と聞いてみたところ、かわいいと思ったのは幼稚園から小学低学年ころ、そして苦労の多かったのは中学後半から高校前半のころ、といふ答えが得られました。

第二反抗期というのは、中学から高校の時期に当たります。親が子供のためを思つて



言うことが、うるさい干渉と受けとられ、友達とは愉快そうに話すのに、親に対しては

く際には、程度の違いはあっても親と子の間には違和感や摩擦があります。親は、親子関係が質的に変化していく時期なのだということを理解し、子供の友好的でない態度を見守っていることが大切です。

第二反抗期は決して長くは続かないものです。静かに温かく見守つていれば、やがて大人になつた子供と親との新しい関係が開けてくるのです。

これが親に対する態度かと、腹を立てたりします。